

寛の季

いつしかふたりで
微笑んでいました。

迎えてくれたのは

夢みるような景色たちとの出会い。

時を経て風格を増した日本庭園は

四季折々の美しさで

心に語りかけてくるようです。

ハーブティーの香りに包まれながら

季節との語らいに心預けるひととき。

お宿へ旅することは、

ひとときの憧れに巡りあえる

小さな時間旅行なのかもしれません。

